

教材紹介カード	教科等	自由遊び・個別学習
教材名	ねじ回し	部門 視覚障害教育部門
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> • 手指の巧緻性を高める。 • 指先を使ってものを回し開けることができるようになる。 • 机やいすのねじをはずすことなく、遊び道具のねじ回しを楽しむことができるようになる。 	
写真		
指導内容 ・ 指導方法	<ul style="list-style-type: none"> • ねじ回し本体を触り、どんなものなのかを考える。 • 遊び方（使い方）を一緒に考えてみる。 • 教員と一緒にねじを回し取る。 • 回し取りを繰り返す。 • ねじを回し入れることを教員と一緒に行う。 • 回し取りと回し入れを繰り返す。 • 一人でできるよう促す。 • 幼児が普段よく触る場所に置き、遊びたい時にすぐに遊べるようにする。 	
特徴 ・ 留意点	<ul style="list-style-type: none"> • けがの危険のないよう、木製の角を丸く切り、やすりで磨いた。 • 対象の幼児が飽きることのないよう、ねじの大きさを小さく、長さを長いものにし、難易度を高くした。 • 回し取ったねじがなくなることのないよう、ねじ入れ（小さい器）を用意し、取ったねじをねじ入れに入れるようにした。 	
材料・製作 上 のポイント	<ul style="list-style-type: none"> • 材料：木片、ねじ 5本、ナット 5個 • 製作上のポイント：幼児が使用中にケガをすることのないよう、木片全体をやすり掛けし、木片の角は丸くする。 	

